

【<耐震化手法のひとつとしての減築>アサノ大成基礎エンジニアリング植松 工氏】

ビル経営と地震対策を両立させるために

耐震はビルオーナーにとって重要。特に旧耐震のビルは、支払えるコストも勘案して、どの程度の対策を行うかが重要となってくる。ではどのよ

うな耐震化手法があるのか。レトロフィットジャパン協会(東京都中央区)では「JSPAC(ジャスパック)耐震工法」を推奨している。この工法のメリットは「重機を使用しないので周囲の目や声を気にせずに施工可能であるとともに、工事中もテナントが入居し

耐震はビルオーナーにとって重要。特に旧耐震のビルは、支払えるコストも勘案して、どの程度の対策を行うかが重要となってくる。ではどのよ

間中もテナントが入居し耐震手法のひとつが減築



建築ソリューション事業部 担当部長 植松 工氏



民間においては、

耐震全般に言えることですが、コストに目が行きやす

耐震化手法のひとつとしての減築

将来の建替え・解体の先取りにも

減築は耐震の手法のひとつですが、民間においてはまだ広まっておりません。学校などの公共建築においては、少子化などの影響もあり元の規模では余剰スペースが出てしま

稼働率の低下により総合して耐震化の手法り利回りが低下しを提案しております

大災害は唐突に訪れる。これに怯えることのないよう、オーナーは万全の準備をしておきたい。

増えています。しかし、建物の老朽化や